

事業番号	11 04 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	有料道路の利用者負担軽減事業	部局	建設部	課・室	道路建設課		
		実施期間	H26 ~	E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	3-8 生活を支える地域交通の確保						

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	<p>【目指す姿】 日常的に有料道路を通行している利用者の経済的負担を軽減する。</p> <p>【これまでの取組】 三才山トンネル有料道路、新和田トンネル有料道路、白馬長野有料道路において、市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる時間帯割引を実施した。</p>				
令和2年度 点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三才山トンネル有料道路は、令和2年8月31日をもって料金徴収が終了した。その他の路線については、トンネル等の建設に伴う借入金を償還するため、料金徴収が継続される。</td> <td>三才山トンネル有料道路に係る分は、料金徴収の終了をもって事業を終了した。その他の路線については、日常的利用者の経済的負担を軽減するため、引き続き事業を実施する。</td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	三才山トンネル有料道路は、令和2年8月31日をもって料金徴収が終了した。その他の路線については、トンネル等の建設に伴う借入金を償還するため、料金徴収が継続される。	三才山トンネル有料道路に係る分は、料金徴収の終了をもって事業を終了した。その他の路線については、日常的利用者の経済的負担を軽減するため、引き続き事業を実施する。
課 題	今後の方向性				
三才山トンネル有料道路は、令和2年8月31日をもって料金徴収が終了した。その他の路線については、トンネル等の建設に伴う借入金を償還するため、料金徴収が継続される。	三才山トンネル有料道路に係る分は、料金徴収の終了をもって事業を終了した。その他の路線については、日常的利用者の経済的負担を軽減するため、引き続き事業を実施する。				

2 令和3年度事業内容

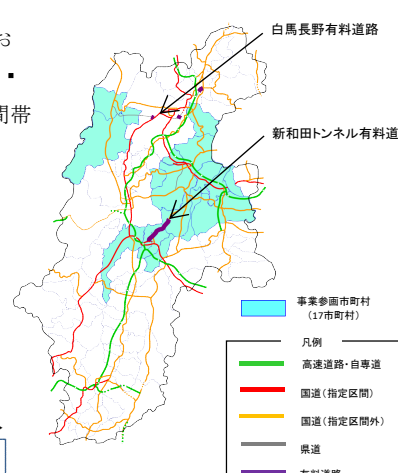
✓ 通行料金の時間帯割引の実施

・新和田トンネル有料道路、白馬長野有料道路において、市町村と県で料金軽減分を負担し、**普通車・軽自動車**について通常料金から**5割引**となる時間帯割引を実施する。

対象路線	① 新和田トンネル有料道路 ② 白馬長野有料道路
対象車両	普通車・軽自動車
時間帯	6:00 ~ 10:00 16:00 ~ 21:00 (計 9時間)
割引率	(一般利用者) 通行料金の5割引

通常の通行料金

回数券の値引き 2割	県負担 2割	市町村 1割	利用者負担 5割
---------------	-----------	-----------	-------------




白馬長野有料道路

新和田トンネル有料道路


事業参画市町村 (17市町村)

凡例

- 高速道路・自動車道
- 国道(指定区間)
- 国道(指定区間外)
- 県道
- 有料道路



白馬長野有料道路(料金所・日高トンネル)



新和田トンネル有料道路(湖北トンネル)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]					事業コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)		R3年度目標値	R1年度	R2年度	R3年度
1	事業の利用台数(台/月:2路線)	1.3万台	1.3万台	→	1.2万台	↓	0	0	要求 15,550 予算案 13,892
2							45,472	26,690	
3							0	0	
4							45,472	26,690	要求 15,550 予算案 13,892
5							45,472	26,690	要求 15,550 予算案 13,892
							44,532		
							1.13	1.13	1.13
成果指標設定理由	市町村等と協力して事業の普及を図り、県民の制度利用を促進する。(令和2年9月1日、三才山トンネル有料道路が一般道路化)								

予算要求からの主な変更点	過去の執行状況等を精査し減額
--------------	----------------

事業番号 11 04 01 事業改善シート（令和3年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	有料道路の利用者負担軽減事業費	部局	建設部	課・室	道路建設課
-----	-----------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	有料道路の利用者負担軽減事業費	45,472 千円	26,690 千円	要求 15,550 予算案 13,892 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	通行料金の時間帯割引の実施	負担金	市町村と県で料金軽減分を負担し、普通車・軽自動車について通常料金から5割引となる時間帯割引を実施する。